

甲陽ケミカルの機能性表示対応原料 「N - アセチルグルコサミン (NAG)」

●機能性関与成分：N - アセチルグルコサミン (NAG)

●届出に関する情報

機能性関与成分	摂取目安量	表示例	安全性データ	研究レビュー
NAG	500mg/日	肌のうるおい維持	有り	準備中
NAG	1,500mg/日	肌のきめ細かさ改善	有り	準備中

●安全性

- ・食経験：NAGはヒトの母乳に含まれており、新生児が摂取する母乳には1リットル当たり1.5gの量が含まれている。また、腸内フローラを形成するビフィズス菌の成長にはNAGが必要で、新生児の健康に寄与していると考えられている。
- ・変異原性試験(Ames試験)：陰性
- ・急性毒性試験(ラット)：LD₅₀値は5g/kg以上
- ・亜慢性毒性試験(ラット)：雌雄のF344ラットにNAG 0~5.0%含有の餌を13週間投与した亜慢性試験においてNOAEL(無毒性量)は雄2,476 mg/kg/日、雌2,834 mg/kg/日であったという報告がある。
- ・慢性毒性試験(ラット)：雌雄のF344ラットにNAG 0~5.0%含有の餌を投与した慢性毒性試験(52週)と発がん性試験(104週)において、有害事象は認められず、食餌としてのNOAELは雄2,323 mg/kg/日、雌2,545 mg/kg/日であったという報告がある。
- ・長期摂取試験(ヒト)：1500mg/日・12週間の摂取試験において、副作用(軽度の吐き気、胃腸障害など)の報告はプラセボと同様であり、NAGに起因する副作用は認められなかったという報告がある。
- ・医薬品との相互作用：報告無し(以下、参考にしたデータベース：(独)国立健康・栄養研究所HP素材情報データベース、(独)医薬品医療機器総合機構 安全性情報・回収情報等、厚生労働省 e - ヘルスネット 食物と薬の相互作用、城西大学薬学部 食品・医薬品相互作用データベースVer. 10. 0)。

●規格基準

- ・JHFA健康補助食品規格基準(日本健康・栄養食品協会)：適合

●弊社対応状況

- ・研究レビュー準備中

●弊社原料の紹介

- ・コーヨー N - アセチルグルコサミン PG (かに由来、境港工場)
- ・コーヨー SQNAG (いか由来、境港工場)
- ・コーヨー発酵NAG (JHFA規格未登録)



鳥取県境港市

【弊社のこだわり】

ISO9001認証取得工場にて、徹底した品質管理の下、『**境港品質**』を合言葉に安心・安全なNAGを供給しております。

「機能性表示食品をお考えの方は、甲陽ケミカルにご相談ください！」